

河川砂防技術研究開発公募 革新的河川技術部門
令和元年度採択テーマ 中間評価結果

(中間評価1年目)

技術開発課題	法人名	評価	中間評価コメント
ドローンによる河川情報の取得、異常箇所自動抽出技術の開発	国際航業株式会社・岡山大学・日本工営株式会社・システムリサーチ株式会社・株式会社ふるさと創生研究開発機構 共同企業体	A	A評価のためなし
ドローンによる河川情報の取得、異常箇所自動抽出技術の開発	八千代エンジニアリング・テラドローン・KDDI・ゼンリン 共同企業体	A	A評価のためなし

評価の凡例

A: 開発目的は達成され、十分な開発成果があった。

B: 一定の開発成果があった。

C: 開発成果があったとは言い難い。